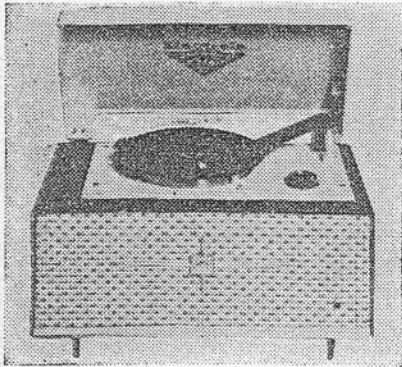


# 国内新製品紹介

## ビクターの新製品2種

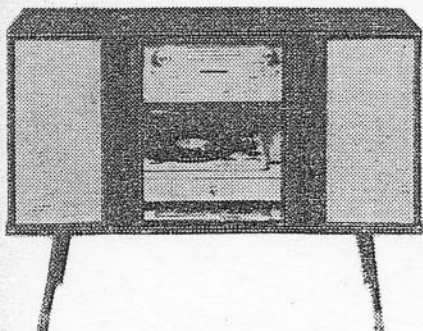
### ●卓上型電蓄“E-6300”

合成樹脂製の2トーン・カラーの卓上型電蓄である。プレーヤーは3スピード(インダクション・モーター)、ターンテーブルは15cm ゴムカバーつき、PU はターンオーバー式クリスタル型で、針圧は10gr である。アンプが内蔵されていて、出力は無歪0.8W、最大1.2W、スピーカーは15×10cm 楕円型が入っている。消費電力は21W、外形寸法は幅370×高さ215×奥行215mmで、重量は2.8kg である。現金正価は ¥6,450。



### ●ステレオ・コンソール“STL-660F”

同社のパーフェクトVシリーズの一つで、チューナー、アンプ、スピーカー・システム一体のもの、プレーヤーの2点一式のものである。チューナーは右チャンネルがFMとMW、左チャンネルはSW(3.3~12 Mc)とMWである。アンプはエコー装置つき、全体で真空管14本、ダイオード4石が使われている。出力は11W×2 スピーカーは、ウーファ、5cm トワイターに、同社独特の半球型無指向性のパワースピーカーが、それぞれ左右に配されている。プレーヤーはシンクロナス・モーター使用の4スピードで、ダイヤ針つきパーフェクト・ピックアップ(クリスタル型)を備えていて、レコード演奏が終了と自動的にピックアップはレストのところにもどって回転が停止するよう



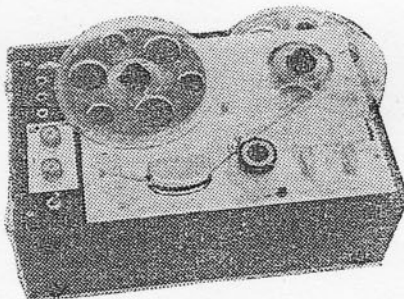
になっている。また本装置にはラウドネス・コントロール、ボリューム・エキスパンダーもついている。消費電力は72W、外形寸法は幅1140×高さ805×奥行375(mm)で、重量は33kg である。現金正価は ¥69,800。

(東京都中央区日本橋本町4の1)

日本ビクター K.K.

### アカイのテレコ“1100”

ダブル・トラック、モノラルのテープレコーダーで、テープ・スピードは9.5cm/秒と19cm/秒の2つ。使用真空管は6AU6×2, 35C5×2, 35W4で、周波数特性は50~10,000 c/s (65~10,000 c/s, ±5dB, 19cm/秒にて)、出力は1W、歪率は全高調波歪3%以下、ワウフラッターは0.1%以下、消費電力は45W となっている。外形寸法は400×265×183(mm)で、重量は12kg である。

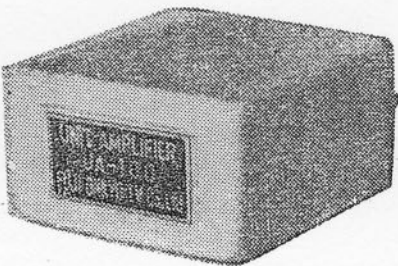


(東京都大田区祐谷町3の883)

赤井商事 K.K.

### 不二音響の小出力アンプ“UA-100”

ミクサー増幅器や線路増幅器の出力段用として設計された小出力(200mW)のユニット型アンプで、回路は伝導機構の異なる2個のトランジスター(pnp, npn)を使用したプッシュプル増幅方式になっている。本ユニットは小型スピーカーまたはレシーバーを動作させることも可能である。電圧増幅度は27dB であるが、3, 4端子に外部よりRを取付けることにより利得を低くして使用できる。出力および歪率は200mW において1%以下、周波数範囲は30~20,000c/s、電源電圧-24V(±10%)、周囲温度は-20~45°C となっている。



(東京都港区芝田村町3の12)

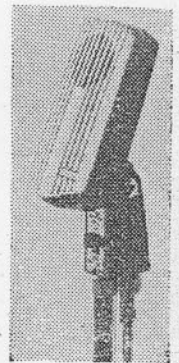
田中ビル内 Tel: 501-3161)

不二音響テレビジョンK.K.

## アツデンの新製品2種

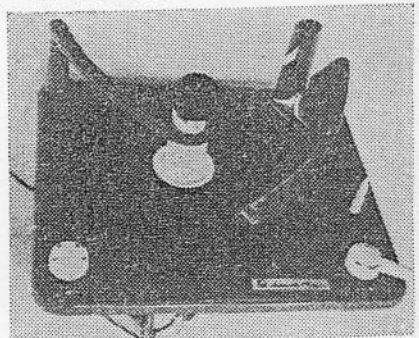
### ●ダイナミック・マイク“DX-62”

スタンド型のダイナミック・マイクロホンで、マイク・カートリッジはMD-1を使っている。材質は亜鉛ダイキャスト製である。取付ネジは約8mm、コードは4mmφのが6m。外形寸法は52×140×63mmで、重量は500gr である。はめこみスイッチにはノープル13SSL型が使われている。



### ●オート・チェンジャー

従来の58A, 38Aを改良したもので、30cm, 25cm, 17cmの各レコード盤を自動的に選別して演奏できるようになっている。オート・チェンジャーとして問題の大きいのは部品の精度と特にプレス部分であるが、本機ではプレス金型に放電加工法による総研磨金型を使って精度を上げている。メカニズムについては、トルクのバランスに重点をおき、従来のものより軽く動作させることができ、寿命も連続10万回のテストに合格している。モーターは2極型で、ターン・テーブルは鉄板プレス、レコード盤の積重ねはLPで8枚、つまり連続4時間の演奏が可能である。



(東京都三鷹市上連雀801)

Tel: 0422-5-3151)

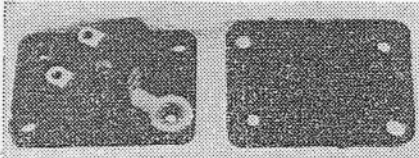
日本圧電気 K.K.

### QQQのパワーTr用ソケット

JEDEC TO-3, CES DC-3型パワー・トランジスターに適合する便利なソケットである。その特徴は、このソケットを使用することにより、パワー・トランジスターの交換が簡単に行えること、温度補償用サーミスターを内蔵するスペース(穴)を備えていること、トランジスタ



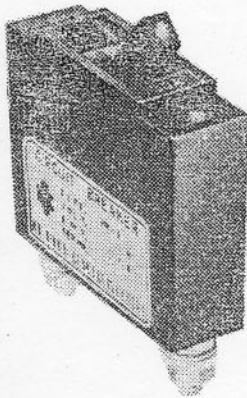
の形状に即して小型化スペースを最小限におさえることができることなどで、5Aの平均電流、10Aのバルス電流に耐えられる特殊形状の接触片がついている。接触抵抗はDC1Aにて15mΩ以下、絶縁抵抗はDC 500V 500mΩ以上、耐電圧はAC 2000V (1分間)である小売価格は ¥68。



(東京都大田区大森2の181 Tel: 762-1711)  
中央無線 K. K.

### 日幸電機の電子回路用サーキット・ブレーカー

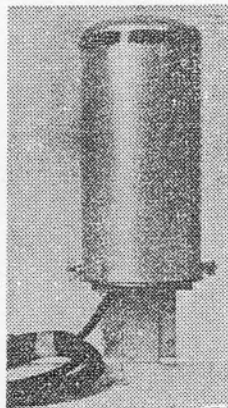
最近エレクトロニクスの発達とともに、これらの回路保護装置がいろいろ研究されているが、これは機器が何らかの原因で異常状態になった時、その機器の他の部分までが焼損したりすることのないように、自動的に回路を切りはなす目的に作られたもので、従来のようにヒューズに頼るものでなく、ソーヒューズ遮断器ともいふべきものである。その特長は、周囲温度の影響を受けない電路の安全確実な保護ができる。定格電流値が自由に選択できる。即時投入が可能である。特殊動作特性が製作可能であるなどである。定格電流は1~30A、周波数50、60、120、400c/s、定格電圧AC125V、DC50V、遮断電流1,500。



(東京都世田谷区玉川奥沢町1の285)  
日幸電機製作所

### 鶴舞電機のマスト・ブースター “AMB-20-24V”

これはFM放送を含む全VHFテレビチャンネルをカバーする超広帯域増幅特性をもつマスト・ブースターである。今までトランジスター式のマスト・ブースターは、空電などによるサージ電圧に対しきわめて弱いといわれていたが、本装置では真空管を使い、その本質的な耐圧性と、完全な保護装置によってサージ電流に対してきわめて

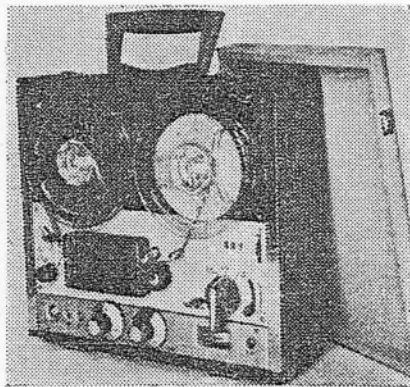


優れた安定度をもっている。また出力レベルはトランジスターの超広帯域型に対して約20dB前後高く、分配能力は約16倍以上となっている。真空管型マスト・ブースターは24V以下の電圧で動作するとき電源共用ラインが長いと、電圧降下によりブースターは充分な動作をすることが困難となるが、このAMB-20-24dBでは電流が0.6~0.7Aと従来の約1/3以下となっている。なお、このマスト・ブースター用の電源部は別のケースに入っている。入力インピーダンス300Ω、出力インピーダンス300Ω、利得はch 1~3が14dB、ch 4~12が17dB、消費電力は17VA、使用真空管は6GK5×4、SE-01である。

(神奈川県鎌倉市大船小袋谷171)  
鶴舞電機K. K.

### 東京録音工のTr式テレコ “ジュリコーダー 301”

本機は交直両用で、この種の録音機にはめずらしい4スピード(19cm、9.5cm、4.75cm、2.375cm/秒)のものである。ダブル・トラックで、使用テープは5号までであるから、2.375cm/秒のスピードを使えば往復3時間の録音ができる内容はトランジスター11個、サーミスター1個。出力は1W(最大1.5W)スピーカーは7.5×14cm長楕円型、録音は交流バイアス、消去は直流飽和方式と交流消去方式である。周波数特性は19cm/秒のとき60~10,000c/s(±3dB)、2.375cm/秒で100~3,000c/s(±6dB)。トーン・コントロールは各テープ速度で使用マイクはリモコン付きのダイナミック・マイクである電圧はDC 9V(単三×6)またはAC100~117V(ACアダプター内蔵)となっている。なお本機はクイック・ストップ・レバーつきで、水平、垂直状態で使用可能である。外形寸法は310×265×140mmで、重量は5.5kgである。予価は ¥26,000。

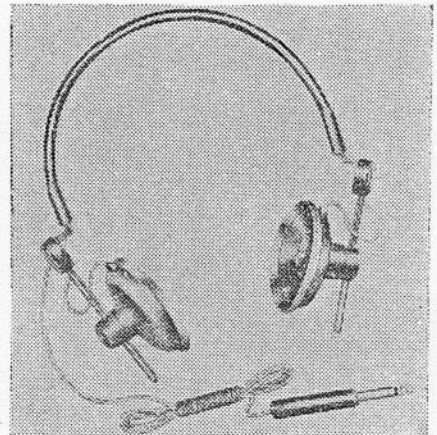


(東京都世田谷区代田2の849)  
東京録音工業K. K.

### アシダ音響のステレオ用ヘッドホン “ST-9”

ヘッドホンの利点はアンプを大がかりなスピーカー・システムにつぐ必要もなく、特にステレオの場合に部屋の構造や大小による音響効果を考慮する必要もなく、さらに周囲の雑音にはわずらわされず、近隣の迷惑にもならないなど、いろいろとある。本機の主な規格はインピーダンス: 8Ω、再生周波数: 20~17,000c/s、感度

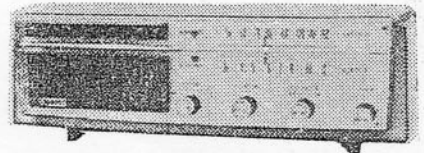
100dB以上(1000c/sにて1mW)、最大入力: 0.5W、重量: 130grである



(東京都品川区東大崎3の217)  
Tel: 491-5125~7)  
アシダ音響 K. K.

### リンカーンの5球2バンド・ラジオ・キット “5M-113”

本キットは6BE6、6BA6、6AV6、6AR5、5MK9の5球、トランス式のセットである。受信周波数はMW: 535~1605kc、SW: 38~12~12Mc、スピーカーは15×10cmの楕円型、出力は1W、消費電力は50VAである。外形寸法は470×150×165mmで、重量は4.2kg、現金正価 ¥5,500。



(東京都品川区西大崎1の390)  
Tel: 491-4755)  
リンカーン電機 K. K.

### 高周波精器の水晶発振器 “UNIT-23”

これは安定度の高い水晶発振子とトランジスター回路を同一ケース内に收容し、従来非常に問題のあったセットの誤差を皆無にすべく設計された通信、工業用のものである。最適負荷容量およびドライブレベルがすべて設定されているので、単に直流電源に接続するだけで精度の高い信号出力が得られる。主な規格は次のとおりである。出力周波数: 80kc~10Mc、周囲温度0°C~+45°C、信号出力: R<sub>2</sub>=1kΩにて1V<sub>p-p</sub>以上、安定度: ±10×10<sup>-5</sup>~±5.0×10<sup>-5</sup> 電源: DC-6~24V(10mA以下)、外形寸法: 23mmφ×80mm(ハーメック・シールド)、適合ソケットはmT管9ピンである。

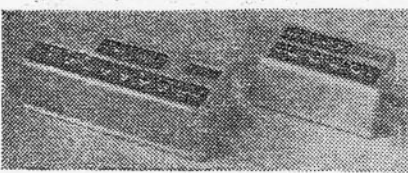
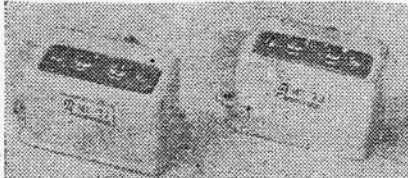


(東京都目黒区原町1230 Tel: 713-2181~3)  
高周波精器 K. K.



### 宮崎電線工業のTV 共視用機器

同社では TV 共同視聴用機器の開発を行っているが、最近下表に示すような整合器と分配器を発売した。写真の上が整合器である。いずれも直流通過用および直流阻止用の耐電圧は最大 AC 30V である。また一般用は直流的に短絡であるから電圧を重畳することはできない。



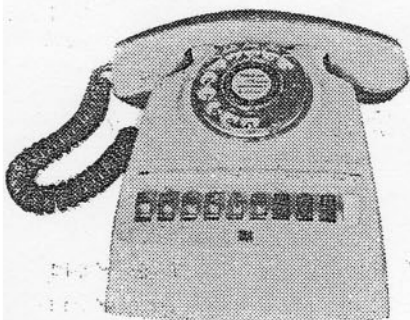
(東京都大田区大森 9-128 Tel: 741-7785)  
宮崎電線工業 K. K.

### ナショナルの新製品 3 種

#### ●電子化されたボタン電話機 “VB-310”

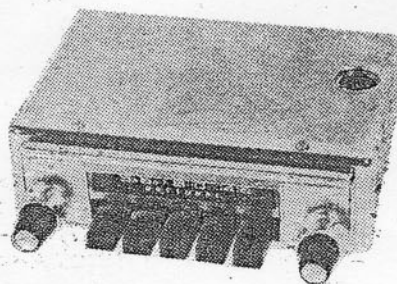
ボタン電話は少ない電話回線を有効に使うために開発した製品で、切換電話の簡便さと、構内交換電話の便利さを兼ねそなえた新しいシステムの電話機で、その最大の特長は交換台がいらないということである。VB-310 は 6 回線までの局線を収容し、20 台のボタン電話を接続できるようになっている。また透明な内線ボタン、局線ボタンを通してランプの点滅が見られるようにしたり、着信表示は従来のブザーに代って、日本で初めてというトランジスター発振器による発振音を採用するなどの工夫がこらされている。

従来の電話機にはみられなかったプリント配線によるトランジスター発振回路を各電話機に組込み、使用場所の騒音などの条件に応じて着信表示の音量、音質が自由に変われるようになっている。1 台のボタン電話機で、どの局線でも自由に選択使用でき、内線同志の通信も同時に 3 組、6 人が使用できる。電源は AC 100V または DC 24V 価格は一式 60 万円 (工事費を含む) で、中小規模の会社、工場、商店などに向いている。



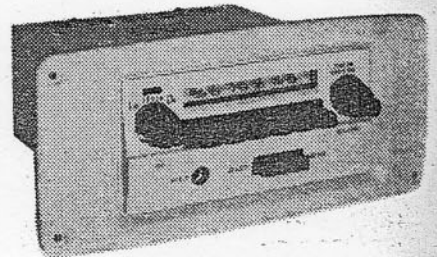
#### ●世界最小の自動車ラジオ “CR-1353”

本機は奥行わずかに 112 mm という、現在のところ世界最小の自動車ラジオである。また選局押ボタンのクロストーク (押込む深さ) が従来のもよりずっと小さくなったため、運転中の操作が楽である。回路は OTL を採用して音質の向上をはかっている。IF 回路はマイクロモジュールを採用して安定度を上げている。またバックプレート上にパネライトを採用しているので、屋間でもスイッチの ON-OFF がはっきりとわかる。電源は 6V または 12V でスライド・スイッチにより切換えることができる。アンテナはリードタイプのアンテナ受口としたため、取付車種の範囲がさらに拡大した。価格は正価 ¥16,500 (取付費別) である。



#### ●バス・アンプ “CB-221”

OTL プッシュプル回路の採用により無歪出力が 7W になっている。また電源極性の逆接続に対してもトランジスターの破損がないようになっている。また電界強度によって感度を切換えることができる。アンテナ受口をリード線式にしたためワイパー・モーターとの位置が離れて雑音防止にも役立っている。そのほかリモートコントロール (CY-201) の使用により中ドアのバスでも、そこからマイク、ラジオの切換ができるようになっている。回路は RF 1 段、IF 2 段、OTL 方式で、マイク入力 2 回路、ブレイ・バック回路がついている。RF の同調は押ボタン式とマニュアル ( $\mu$  同調) の兼用である。価格は一式で ¥52,000。



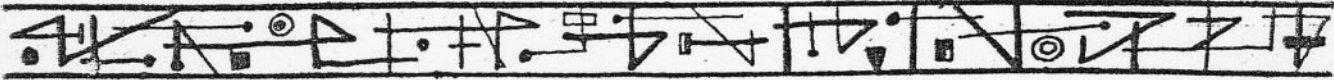
(横浜市港北区綱島町広町 880)  
松下通信工業 K. K.

〔整合器の規格表〕

型名	入インピーダンス	出インピーダンス	V. S. W. R	挿入損失	用途	備考
MT-37	300Ω	75Ω	1.2 以下	0.3 dB	一般用	
MT-37a	〃	〃	〃	〃	直流通過用	
MT-37b	〃	〃	〃	〃	〃 阻止用	
MT-73	75Ω	300Ω	〃	〃	一般用	
MT-73a	〃	〃	〃	〃	直流通過用	
MT-73b	〃	〃	〃	〃	〃 阻止用	

〔分配器の規格表〕

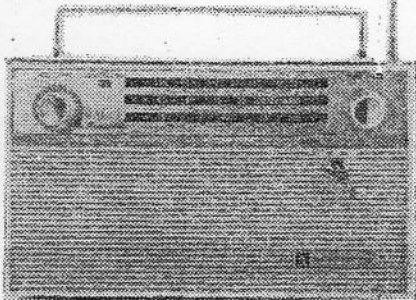
型名	入インピーダンス	出インピーダンス	出力回路数	V S W R	分配損失	用途
MS-772	75Ω	75Ω	2	1.2 以下	3.32B	一般用
MS-772a	〃	〃	〃	〃	〃	直流通過用
MS-772b	〃	〃	〃	〃	〃	〃 阻止用
MS-732	〃	300Ω	〃	〃	〃	一般用
MS-732b	〃	〃	〃	〃	〃	直流阻止用
MS-332	300Ω	〃	〃	〃	〃	一般用
MS-332a	〃	〃	〃	〃	〃	直流通過用
MS-332b	〃	〃	〃	〃	〃	〃 阻止用
MS-774	75Ω	75Ω	4	〃	6.3	一般用
MS-774b	〃	〃	〃	〃	〃	直流阻止用
MS-734	〃	300Ω	〃	〃	〃	一般用
MS-734b	〃	〃	〃	〃	〃	直流阻止用
MS-334	300Ω	〃	〃	〃	〃	一般用
MS-334b	〃	〃	〃	〃	〃	直流阻止用



## NEC の新製品 2 種

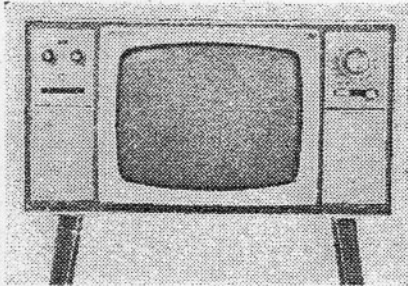
### ●10 石 3 バンド・ラジオ “NTF-10C22”

MW: 535~1605 kc, SW: 3.9~12 Mc, FM: 76~90 Mc の 3 バンド・ラジオである。FM 受信には AFC がついている。最大出力は 550 mW。アンテナは丸型フェライト・バーアンテナ, 10 段ロッド・アンテナ, 補助アンテナがある。スピーカーは 12 cm 丸型。イヤホンには 2 個使用することができる。外形寸法は 290×170×84(mm) で, 重量は 2.5kg である。



### ●16 型受像機 “16-W1”

NEC 独特の瞬間受像方式のテレビで, RF 増幅段は 2GK5 によるニュートロード・チューナーである。ABC つきである。使用真空管は 15 球, 9 ダイオード, 音声出力は 1.5 W。スピーカーは 12 cm PDS が 2 個ついている。消費電力は 135 W である。外形寸法は幅 663×高さ 354×奥行 297(mm) である。



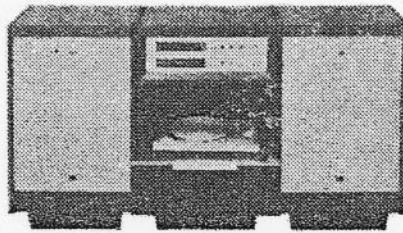
(大阪市北区梅田 2 第一生命ビル内)

新日本電気 K. K.

## トリオの新製品 3 種

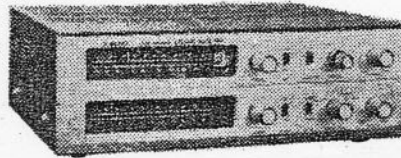
### ●ステレオ・コンポーネント “ST-730”

プレーヤーはムービング・マグネット型のカートリッジを使い, 針圧は 4 gr である。出力は 5 mV, 周波数特性は 20~20000 c/s (±2 dB), クロストーク 20 dB, バランス ±1 dB, スタイラス 0.7 ミル・ダイヤ針。回転数は 4 スピード, ターンテーブルは直径 25 cm, ワウは 0.3%。スピーカー・システムは低音用 16 cm 2 個と高音用 6 cm コーン型と 3 個がバスレフ型キャビネットに収められている。最大入力 10 W 再生周波数は 45~17000 c/s である。アンプは同社のトライアンプ W 13 (7W×2, FM-AM) または W-10S (出力 7W×2, FM AM-SW) を組込むことができる。



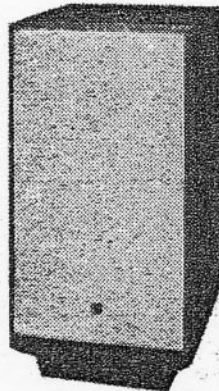
### ●トライアンプ “W-15”

チューナー部は FM: 76~90 Mc, AM<sub>1</sub>: 535~1605 kc, AM<sub>2</sub>: 535~1605 kc。使用真空管は 15 球 6 石, 6A08×2, 6BA6×6, 6BE6×2, 6BQ5×2, 6G-E12A, 12AX7×2, 0S1M×2, 1N60×4 である。実用感度は FM: 2.5 μV/84 Mc, AM: 30 μV/1 Mc (SN 20 dB に要する入力), イメージ比は FM: 30 dB/84 Mc, AM: 40 dB/1 Mc。ラウドネス・コントロールつきである。出力は最大 7W×2, 無歪 5W×2。周波数特性は 20~50,000 c/s ±1 dB 以内 (出力 500 mW にて)。外形寸法は幅 416×高さ 135×奥行 302(mm) で, 重量は 11 kg である。



### ●オール・ホーン SP システム “トライホーン・デラックス SH-5”

3 ウエイのスピーカーが全部ホーンになっている。つまり低音用は 30 cm ウーファーにストレート・ホーンを取付けてあり, 特に 100~400 c/s 附近の音質決定に最も重要なパートの効果をあげている。中音, 高音はそれぞれ専用ホーン型で特殊設計の大型磁気回路をもつドライバー・ユニットがついている。再生周波数は 40~20,000 c/s, クロスオーバー 500 c/s, 7000 c/s, インピーダンス 16 Ω, 最大入力 20 W (瞬時入力), 外形寸法は幅 410×高さ 800×奥行 450(mm), 重量 20.5 kg。現金正価 ¥42,700。(東京都大田区調布千鳥町 74)

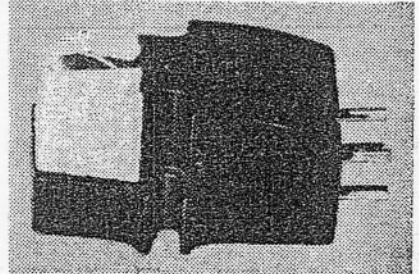


トリオ K. K.

## オーディオ・テクニカの カートリッジ “AT-5”

ムービング・マグネット型のカートリッジで従来の AT-1, AT-3 が直径 0.6 mm のジュラルミン・カンチレバーを採用していたのに対して, AT-5 はさらに細い 0.4 mm 中の特殊磁性体を使ってある。またマグネットとカンチレバーの接合方法やダンパー材料に新しい開発が加えられている。周波数範囲は 15~21,000

c/s チャンネル。アイソレーション: -30 dB (1000 c/s), 出力約 7 mV, バランス ±0.5 dB, インピーダンス約 1800 Ω, 直流抵抗: 約 350 Ω, 負荷抵抗: 50~100 kΩ。コンプライアンス: 12×10<sup>-6</sup> cm/dyne。針圧: 2 gr 以下, 自重 9.5 gr である。値段は AT-5S (0.5 ミル, ダイヤ針) が ¥9,400, AT-5 (0.7 ミル, ダイヤ針) が ¥8,900。

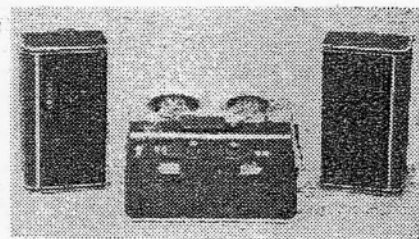


(東京都新宿区新宿 1 の 22)

K. K. オーディオ・テクニカ

## ソニーのステレオ・テープ レコーダー “TC-500”

4トラック2チャンネルのテープレコーダーで, 1 モーター, オール・アイドラー・システムである。モーターはヒステリシス・シンクロナス型またテープを巻き終えたり, 切れたりすると自動的に電源が切れるオート・ストッパーがついている。テープ速度は 19 cm/秒と 9.5 cm/秒の 2 スピード。使用リールは 7 号までワウ, フラッターは 19 cm/秒のとき 0.15%, 9.5 cm/秒のとき 0.20% 以内となっている。使用真空管 12AD7 または 12AX7×2, 6AU6×2, 6AQ5×2, 12BH7, 6CA4。出力は最大 3W×2。スピーカーは 10 cm が 2 つ。入力はマイク・ジャック (10 kΩ)×2, 補助入力ジャック (AUX)×2, 出力ジャックはライン出力×2, SP ジャック×2, バイノーラル・モニター・ジャック。周波数特性は 20~18000 c/s (19 cm/秒), 50~12000 c/s (9.5 cm/秒)。S/N は 45 dB 以上。バイアス周波数は約 80 kc。録音・再生ヘッド, 消去ヘッドは 2 チャンネル・スタックドインライン型である。現金正価は ¥84,000



(東京都品川区北品川 6 の 351)

ソニー K. K.

## 無線と実験 編 実用トランジスター 回路集

B5 版 260 頁 定価 ¥600  
上質本 (送料 ¥100)